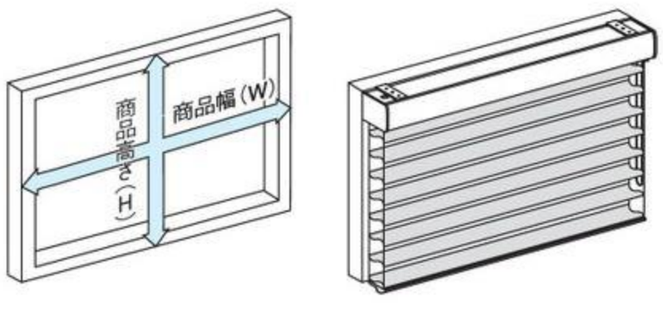
■採寸方法（ループコード式・サイレント電動式）

商品幅（W）5mm・商品高さ（H）10mm単位でご注文いただけます。
スクリーン幅は商品幅（W）より38mm程短くなりますのでご注意ください。

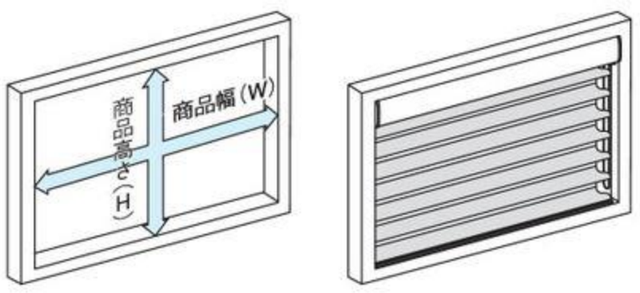
●正面付け（窓枠の外側に取り付ける場合）

商品幅（W）・商品高さ（H）ともに窓枠の外側実寸法以上でご指示ください。商品高さ（H）は右記「商品高さ（H）について」をご参照いただきご指示ください。



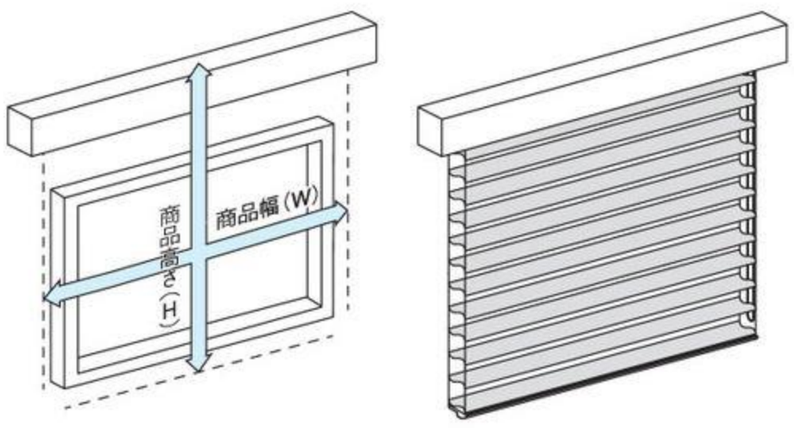
●天井付け（窓枠の内側に取り付ける場合）

商品幅（W）は窓枠の内側実寸法から10mm以上差し引いてご指示ください。商品高さ（H）は右記「商品高さ（H）について」をご参照いただきご指示ください。



●ブラインドボックスに取り付ける場合

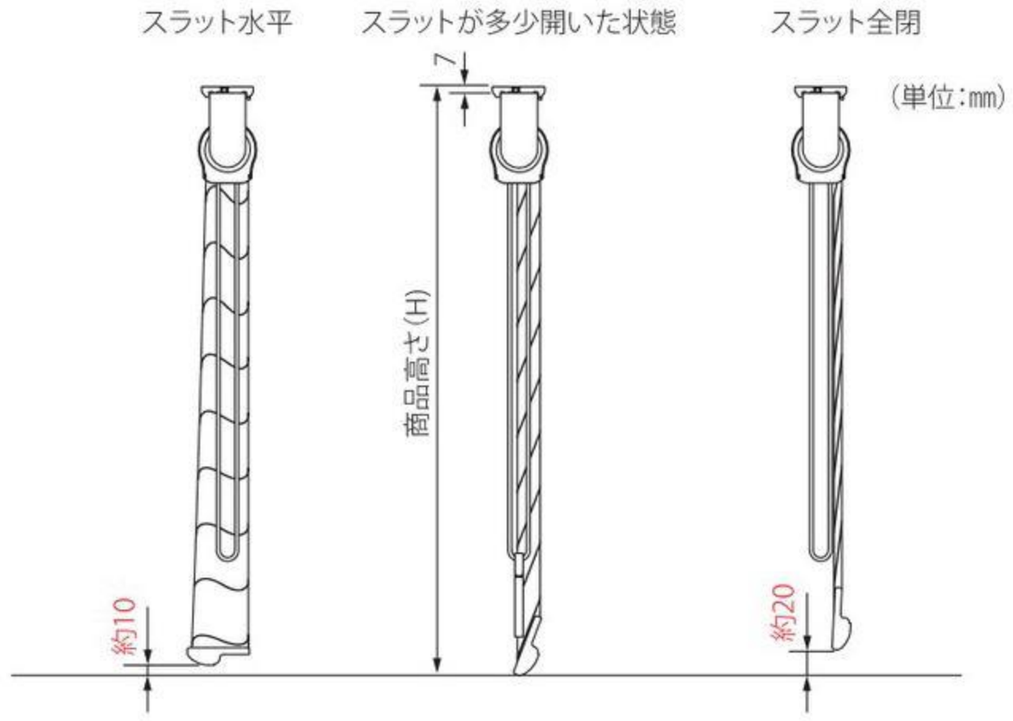
商品幅（W）はブラインドボックスに納まるサイズで窓枠の外側実寸法以上、商品高さ（H）はブラインドボックスの取り付ける位置から窓枠の外側実寸法以上でご指示ください。商品高さ（H）は右記「商品高さ（H）について」をご参照いただきご指示ください。

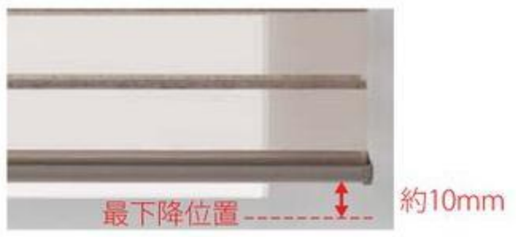


○商品高さ（H）について

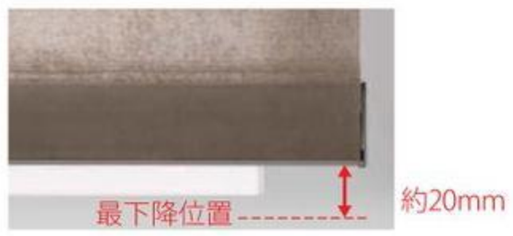
最下降状態の高さが商品高さ（H）となります。最下降状態は全閉時よりスラットが多少開いた状態です。スラット生地水平時は約10mm、全閉時は約20mm、ボトムレールは最下降時より上昇します。

図はループコード式の場合





スラット水平時



全閉時

商品高さ（H）の決定の際には上昇分を考慮していただくことを推奨します。腰高窓や窓枠内天井付けでのご使用の場合は特にご注意ください。

※スラット全閉時が商品高さではありません。
※ボトムレールが床等にあたるとスムーズに調光することができません。

○ボトムレールのせり出しについて

本商品はスクリーンの特性上、スラット水平時ボトムレール部は商品寸法により、室内側にせり出すことがあります。

■取付方法（ループコード式）

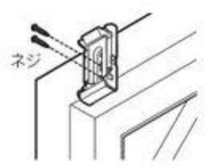
ワンタッチブラケットで、
取り付け・取り外しが簡単にできます。

取付けは水平な位置で行ってください。
微小な角度の違いでも巻きずれが起こることがあります。
巻きずれが起きた場合、ボトムレール内のウエイトを
スライドして調整することができます。

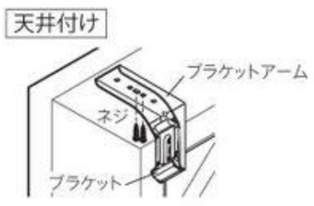
1. ブラケットを窓枠に取り付けます。

■カバータイプ

正面付け



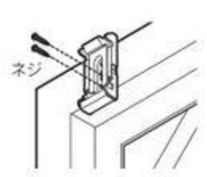
天井付け



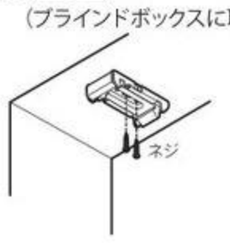
①ブラケットをブラケットアームに取り付けてください。
②ブラケットアームを取り付けてください。

■カバーレスタイプ

正面付け

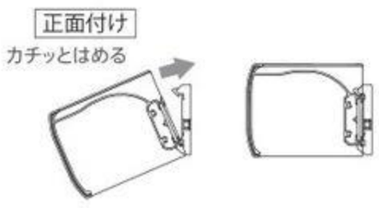


天井付け
（ブラインドボックスに取り付ける場合）



2. 本体をブラケットに取り付けます。

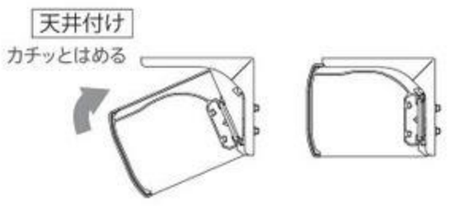
正面付け



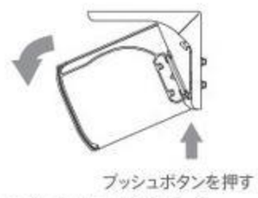
ロールカバーの下側をブラケットに差し込み、さらに上側をはめ込みます。

はずす時は、下のプッシュボタンを押して、手前側に取り外してください。

天井付け

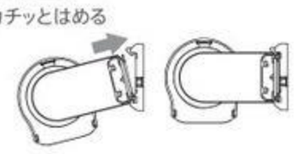


ロールカバーの下側をブラケットに差し込み、さらに上側をはめ込みます。



はずす時は、下のプッシュボタンを押して、手前側に取り外してください。

正面付け

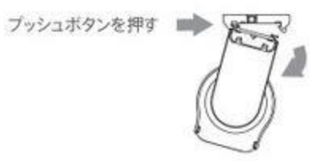


セットフレームの下側をブラケットに差し込み、さらに上側をはめ込みます。

はずす時は、下のプッシュボタンを押して、手前側に取り外してください。

天井付け

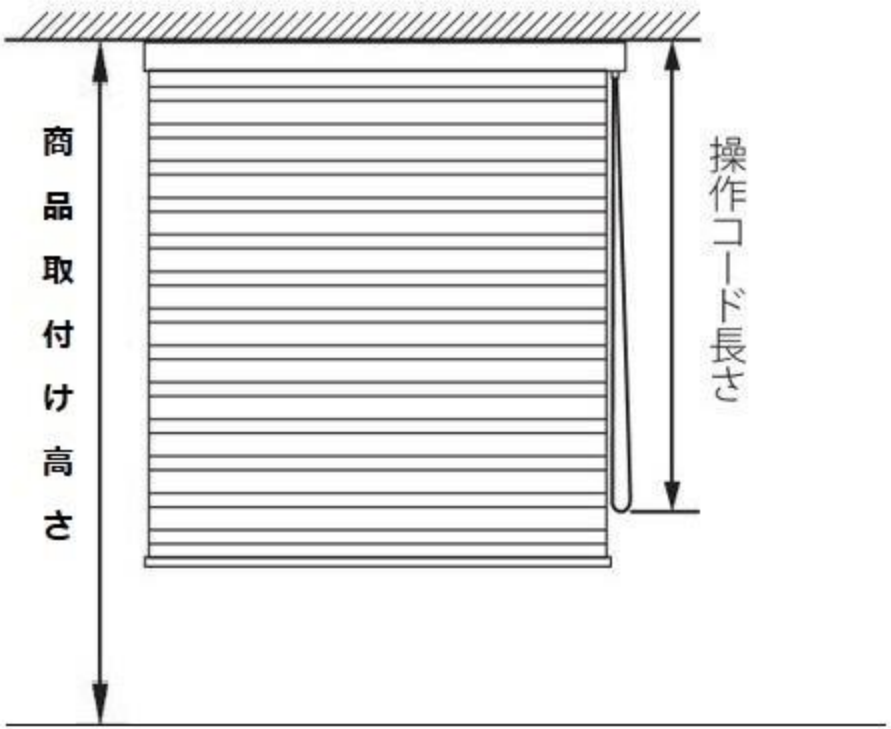
セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに窓側（奥側）をはめ込みます。



はずす時は、手前のプッシュボタンを押して、手前側に取り外してください。

操作コード長さ

取付高さに対しての操作コード長さは右表の通りです。

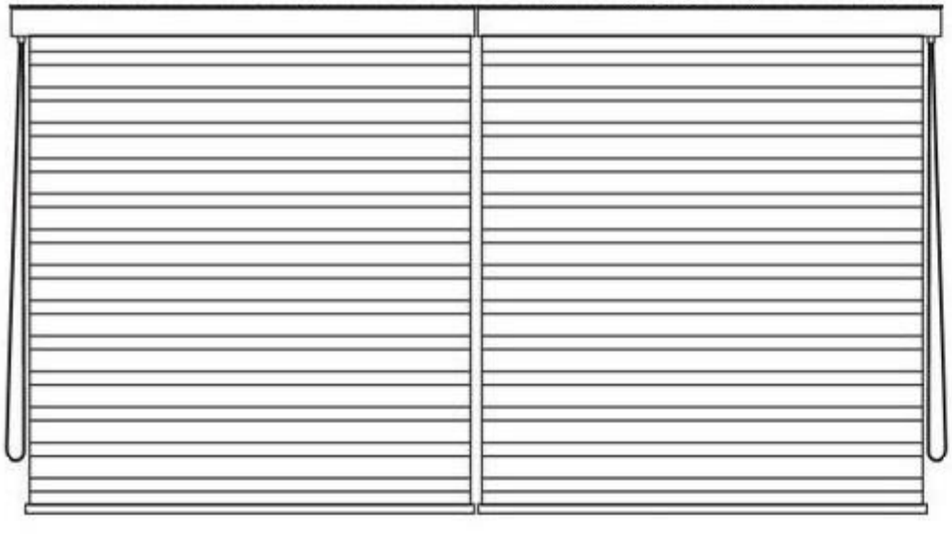


単位：mm

商品取付け高さ (床からブラケット取付け位置まで)	操作コードの長さ
～1400	600
1410～1600	800
1610～1800	1000
1810～2000	1200
2010～2200	1400
2210～2400	1600
2410～2600	1800
2610～2800	2000
2810～3000	2200
3010～3200	2400
3210～3400	2600

●単窓（１窓に対し１台を取り付ける場合）

●連窓（１窓に対し2台を取り付ける場合）



※連窓でご使用になる際は注文時にご指示ください。隣り合うスラットの位置を揃えて製作いたします。
ただし、生地の特性上、多少のズレが発生する場合があります。
また、連窓の指示は同じ商品高さ(H)で同色の場合のみ対応させていただきます。